

# Information

すべて要予約（WEB）

## 夏休み学校見学会

8/11 (月・祝) 12 (火)  
10:00～11:30 / 13:00～14:30

## 楠木祭（文化祭）

9/20 (土)  
9:00～15:00  
\*入退場自由（ミニ説明会是要予約）

## オープンデー

11/3 (月・祝)  
説明会  
10:00～11:00 / 13:30～14:30

## 入試説明会

11/24 (月・祝) 29 (土)  
10:00～11:00 / 13:30～14:30  
（29日午後は実施しません）

## 直前入試相談会

12/1 (月)～3 (水)  
\* 説明会・校内見学・個別相談 14:30～15:20  
個別相談 16:00～17:00  
\*前半の個別相談は希望された方のみです。

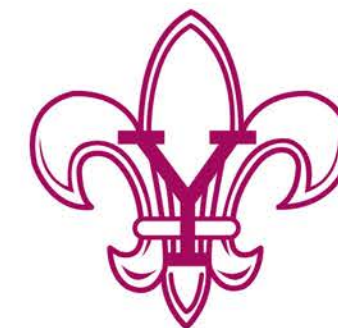
## 月曜学校説明会（～11月）

毎週月曜日  
10:00～11:30  
\*詳しくは横須賀学院 HP をご覧ください。

## 土曜学校説明会（～11月）

毎週土曜日  
10:00～11:30 / 13:00～14:30  
\*詳しくは横須賀学院 HP をご覧ください。

最新情報は HP でご確認ください。



YOKOSUKA  
GAKUIN  
Senior High School

*Talent & Mission*

横須賀学院高等学校

SCHOOL GUIDE 2026

横須賀学院高等学校

〒238-8511 横須賀市稲岡町82 TEL.046-822-3218 FAX.046-824-9634  
<https://www.yokosukagakuin.ac.jp>



[建学の精神]

## 敬神・愛人

横須賀学院では全ての教育活動を  
キリスト教教育が下支えています。  
横須賀学院のキリスト教教育は  
礼拝・聖書の学び・宗教行事・奉仕活動を  
4つの柱として展開し、これらを通して  
建学の精神「敬神・愛人」を  
具体的に働きかけます。

### CONTENTS

- 03 教育課程
- 05 教科指導
- 07 学習指導・ICT
- 09 進路指導
- 11 探究・高大連携
- 13 国際交流
- 15 学校生活
- 17 年間行事
- 19 クラブ活動（運動部）
- 21 クラブ活動（文化部）
- 23 施設・環境
- 25 高等学校データ

賜物を用いて使命を担う

# Talent & Mission

## 強く 雄々しく 逞しく

横須賀学院は1950年の創立以来、キリスト教信仰に基づく教育を実践し、毎日の礼拝や聖書科の授業、キリスト教行事、奉仕活動を大切にしてきました。初代院長の武部啓は、当時の児童・生徒たちに「3Sの精神」を訴えました。『Sing（神への賛美）』、『Smile（お互いの受容）』、『Service』（神と人への奉仕）』、の「3つのS」です。その後、1960年に「敬神・愛人」という基本精神（建学の精神）を掲げ、その中で「如何に生きるべきか」を、各自の魂に真剣に問い掛け続けています。それは人格の完成を目指す普遍的理念に通じる教育でもあります。「各自に備えられたタラント（賜物・天分・資質・能力）を見出して磨き、用いる義務がある」と訴えます。尊ぶべきたった1度の人生。与えられたミッション（使命・天命）を自覚しつつ、社会に貢献する人となってほしいと思います。

目まぐるしく移り変わる現代社会。その変化を敏感に捉え、的確、迅速に対応する判断と勇気が必要です。グローバルな視野に立ち、自分の信じた道を「強く、雄々しく、逞しく」歩んでくれることを願っています。



理事長・院長 川名 稔

## 自らの力で他者を生かし平和な社会を築く

横須賀学院は1950年に現在の地に創立され、今年75周年を迎えます。戦後、平和と民主主義の社会を担う若者を育成することを目的に建てられたキリスト教の学校です。「敬神・愛人」の建学の精神のもと、謙虚に自己を顧み、他者を大切にすることができる人へと成長することを願って教育活動を行っています。また、「Talent & Mission（賜物を用いて使命を担う）」を教育目標としています。私たちは、それぞれ違った賜物（個性、資質、能力）を授かっています。それは、その人にしかできない役割や使命があるからだと考えています。「この世界には、あなたにしかできない役割、使命がある」そのように生徒たちに呼びかけています。生徒たちには、自分自身がかけがえのない価値を持っており、生きる意味のある存在であることを受け止めてほしいと願っています。私たちが学び、生きていくうえで、それが何よりも大切なことだと信じているからです。

キリスト教学校ならではのあたたかな校風の中で、学業はもちろんのこと、行事、クラブ活動、国際交流など、高校生時代にしかできないことに精一杯にチャレンジしてほしいと思います。その中で、自分と向き合い、自分らしい人生のあり方を模索してほしいものです。何よりも、自分の力を使って他者の命を生かす平和な社会の構築のために何ができるのかを考えてほしいと願っています。



中学校・高等学校  
校長 天野 海走



## 教育課程

真に社会に貢献できる豊かな人間性と実力を育む

### コース編成 *Course Types*

高校1年

高校2年

高校3年

国公立・難関私大を目指す  
**S 選抜コース**

**S 選抜コース文系**

3年次より設置

**SS 選抜コース**

**S 選抜コース理系**

多様な進路に対応する  
**A 進学コース**

**A 進学コース文系**

**A 進学コース理系**

※入学後のS選抜コースとA進学コース間の移動はできません。



## S 選抜コース

国公立大学及び私立大学に対応したカリキュラムとなっているコースです。日頃の授業においては、基礎的な内容の定着と発展的な演習を合わせて確かな実力を養っていきます。加えて長期休暇中には、夏期・冬期・春期と講習を実施し、夏休みは学習合宿をすることでお互いの学力と気力の向上を図ります。

### 高い熱量で勉学に取り組める環境

卒業後は国公立大学に進学したいと思っています。同じ熱量を持ってクラス全体が取り組んでいる環境に身を置きたいと思い、S 選抜コースを選びました。早朝から学校で勉強している人、授業後先生に熱心に質問している人が多く、全体に勉強に対する熱量が高く、刺激を受けています。先生方も、授業や面談でいつも丁寧に熱心に対応してくださり、学院生活の大きな支えとなっています。吹奏楽部に所属しており、勉強との両立は大変ですが、時間配分とメリハリを意識するようにしています。勉強でもクラブでも高い目標を持ち、全力を尽くして取り組みます。

S 選抜コース 高校2年 末宗 佳歩 (横浜市立釜利谷中学校出身)

## SS 選抜コース

### 切磋琢磨できる仲間と親身な先生方

国公立大学を目指してじっくり学力を積み重ねたいと思い、SS 選抜コースを選びました。物理と化学に関心があるため、理工学系の学部を目指しています。休み時間も勉強している人が多く、友達同士で参考書の進み具合を競い合うなど、切磋琢磨する雰囲気があります。夏の学習合宿では1日中勉強するので、1日の時間配分等をつかむことができ、その経験が今の効率的な学習につながっていると感じます。先生方との距離が近くて質問しやすく、どんな質問にも理解できるまで親身に答えてくださいます。さまざまな場面で先生方に寄り添っていただけたので、教師という夢を目指し、仲間と一緒に受験に臨みます。

SS 選抜コース 高校3年 齋藤 千嘉 (横須賀市立追浜中学校出身)

S 選抜の生徒が、3年次より選択し、国公立大学をはじめ最難関の私立大学を目指していくコースです。2年次まで高い目標を持ち切磋琢磨してきた仲間とともに、お互いを高め合う充実感と一体感を体感しつつ、担当教員と一丸となって進路実現を目指しています。文理混合のクラスになる場合もあります。

## A 進学コース

幅広い進路に対応するコースです。学習と部活の両立を図りつつ、担任との面談を重ねたり、学院セミナーに参加したりと積極的・主体的に自己の進路実現を目指していきます。夏期休暇中には自分で選択した科目の講習を受講したり、3年次は土曜講習に参加したりすることで、学力向上を図ります。また志望理由書の作成・小論文指導などのプログラムも用意されています。

### 「中心」で楽しむ充実した毎日

A 進学コースは、勉強・クラブ活動・学校行事など、自由に時間を組み立てられるところが魅力です。体育祭実行委員を務めましたが、生徒主体の活動で自分たちの力でやり遂げる達成感がありますし、行事のたびにクラスの絆が深まることを実感しました。サッカー部ではエースを担いながら、チームの中心として活躍することを目標に、日々練習に励んでいます。夜は疲れてしまっているため、朝の通学中に英単語を勉強したり、授業でわからないことを残さないようにしたりと、時間の使い方を工夫して両立を図っています。いろいろな活動の中心で楽しみ、充実した毎日を送っています。

A 進学コース 高校2年 河田 巧起 (三浦市立南下浦中学校出身)



# 教科指導

## Curriculum



### 国語 照沼 聡子

さまざまな文章の読解や言語活動を通して、論理的な思考力と的確な表現力を身につけます。講習や特講等では問題演習をふんだんに取り入れ、着実な実践力を磨きます。



### 聖書 安達 正希

横須賀学院には「聖書」という特別な授業があります。世界中で読まれてきた聖書をヒントに、人間のあり方や社会のあり方、私たちの生き方について一緒に考えたいと思います。



### 芸術 齊藤 裕

二学期のメサイア公演を年間の柱として歌唱分野を中心に取り組み、楽器や鑑賞、楽典の知識などもバランスよく習得します。「音を楽しむ」心を伝えたいと考えています。



### 数学 黒田 大貴

高校数学では、問題を解くときに結果だけではなく、それを導くための過程も重視します。授業を通して、論理的に考え解決していく数学的思考力を培い、数学の楽しさを味わいましょう。



### 英語 濱岡 瑞希

英語力の土台となる基礎知識の定着を重要視し、さらに1年生全員に横須賀学院独自のオンライン英会話プログラムを実施しています。コミュニケーションや英語学習を通じて、自らの可能性を広げていきましょう。



### 情報 石黒 愛実

情報と情報技術を適切に活用して問題を発見・解決する方法についての知識と技能を身に付け、情報社会に主体的に参画する態度を養うことを目的とします。



### 家庭 緒方 舞

18歳成年。人生100年時代。私たちは生活の中で、繰り返し、問題や課題にぶつかります。それらに立ち向かい、『自分らしく生き抜く力』をつけることを目標に学んでいきます。



### 理科 堀 文彦

実験や協働学習を通じ、科学的思考力を養います。基礎3科目は全員必修、理系は物理・化学・生物から最大2科目を履修します。豊富な問題演習により大学入試に対応します。



### 社会 潮地 真大

「社会をデザインできる人になって欲しい」、この願いを抱きながら、社会科では日々の授業を展開、主体性・多様性・協働性を意識した様々な学びを行っています。



### 保健体育 村上 栞

1・2年次は競技の基礎を中心に学び、3年次には試合中心の授業を展開しています。保健の授業では自らの健康を考え、健康増進を実践できる力を養えるよう学んでいきます。

### カリキュラムの特色

1・2年次は土曜日に必修科目の授業を行います。また、コースや選択科目によっては7時間授業を実施します。授業数を多く確保することで演習時間を増やし、学力の確実な定着を図ります。2年次以降は選択授業を設け、進路や受験方式に応じた科目を選択することができます。3年次は、各人が自由に使える時間を確保するため必修授業数を抑え、個別指導や講習等をニーズに合わせて実施します。

### カリキュラム

|          |        | 1         | 2         | 3                    | 4           | 5                    | 6                             | 7                               | 8         | 9           | 10                  | 11                  | 12                  | 13              | 14                  | 15                  | 16            | 17          | 18          | 19                 | 20          | 21         | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 |
|----------|--------|-----------|-----------|----------------------|-------------|----------------------|-------------------------------|---------------------------------|-----------|-------------|---------------------|---------------------|---------------------|-----------------|---------------------|---------------------|---------------|-------------|-------------|--------------------|-------------|------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 高校<br>1年 | A進学    | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 現代の国語<br>(2)         | 言語文化<br>(3) |                      | 歴史総合<br>(2)                   | 地理総合<br>(2)                     |           | 数学Ⅰ<br>(3)  | 数学A<br>(2)          |                     | 体育<br>(3)           |                 | 音楽Ⅰ<br>(2)          | 英語コミュニケーションⅠ<br>(3) | 論理・表現Ⅰ<br>(3) | 化学基礎<br>(2) | 生物基礎<br>(2) | 情報Ⅰ<br>(2)         |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | S選抜    | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 現代の国語<br>(2)         | 言語文化<br>(3) |                      | 歴史総合<br>(2)                   | 地理総合<br>(2)                     |           | 数学Ⅰ<br>(3)  | 数学A<br>(2)          |                     | 体育<br>(3)           |                 | 音楽Ⅰ<br>(2)          | 英語コミュニケーションⅠ<br>(3) | 論理・表現Ⅰ<br>(3) | 家庭基礎<br>(2) | 化学基礎<br>(2) | 生物基礎<br>(2)        | 物理基礎<br>(2) | 情報Ⅰ<br>(2) |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 高校<br>2年 | A進学文系  | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 古典探究<br>(3) |                      | 日本史探究<br>(3)                  | 世界史特講<br>(2)                    | 公共<br>(2) | 物理基礎<br>(2) | 体育<br>(2)           | 保健<br>(1)           | 英語コミュニケーションⅡ<br>(4) |                 | 論理・表現Ⅱ<br>(3)       |                     | 家庭基礎<br>(2)   | 英語特講(2)     | 国語特講(2)     | 音楽Ⅱ・美術Ⅰ・書道Ⅰ<br>(2) | 数学Ⅱ(4)      | 数学B(2)     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | A進学理系  | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 地理特講<br>(2) | 公共<br>(2)            |                               | 数学Ⅱ<br>(5)                      |           | 数学B<br>(3)  | 物理基礎<br>(3)         |                     | 化学総合<br>(3)         | 体育<br>(2)       | 保健<br>(1)           | 英語コミュニケーションⅡ<br>(4) | 論理・表現Ⅱ<br>(3) | 家庭基礎<br>(2) |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | S選抜文系  | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 古典探究<br>(3) |                      | 日本史探究<br>(3)                  | 世界史特講<br>(2)                    | 公共<br>(2) | 数学Ⅱ(4)      | 体育<br>(2)           | 保健<br>(1)           | 英語コミュニケーションⅡ<br>(4) | 論理・表現Ⅱ<br>(3)   | 数学B<br>(2)          | 化学基礎特講<br>(2)       | 生物基礎特講<br>(2) |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          |        | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 古典探究<br>(3) |                      | 日本史探究<br>(3)                  | 世界史特講<br>(2)                    | 公共<br>(2) |             | 体育<br>(2)           | 保健<br>(1)           | 英語コミュニケーションⅡ<br>(4) | 論理・表現Ⅱ<br>(3)   | 英語特講<br>(3)         | 国語特講<br>(3)         |               |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | S選抜理系  | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 地理特講<br>(2) | 公共<br>(2)            |                               | 数学Ⅱ<br>(5)                      |           | 数学B<br>(3)  | 化学<br>(4)           | 物理<br>生物<br>(4)     | 体育<br>(2)           | 保健<br>(1)       | 英語コミュニケーションⅡ<br>(4) | 論理・表現Ⅱ<br>(3)       | 古典研究<br>(2)   |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 高校<br>3年 | A進学文系  | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 古典探究<br>(3) |                      | 世界史探究<br>日本史探究<br>政治経済<br>(4) | 世界史特講<br>日本史特講<br>政治経済特講<br>(3) | 体育<br>(2) | 保健<br>(1)   | 英語コミュニケーションⅢ<br>(5) |                     | 論理・表現Ⅲ<br>(3)       |                 | 数学ⅠA研究<br>(2)       | 英語会話<br>(2)         |               |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | A進学理系  | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 数学Ⅲ<br>数学ⅡB研究<br>(5) |             | 数学C<br>数学ⅠA研究<br>(2) | 物理<br>化学研究<br>生物<br>(5)       | 物理研究<br>化学<br>生物研究<br>(5)       |           | 体育<br>(2)   | 保健<br>(1)           | 英語コミュニケーションⅢ<br>(5) |                     | 論理・表現Ⅲ<br>(3)   | 社会特講<br>(2)         |                     |               |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | S選抜文系  | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 古典探究<br>(3) | 国語研究<br>(2)          | 世界史探究<br>日本史探究<br>政治経済<br>(4) | 世界史特講<br>日本史特講<br>政治経済特講<br>(3) | 体育<br>(2) | 保健<br>(1)   | 英語コミュニケーションⅢ<br>(5) |                     | 論理・表現Ⅲ<br>(3)       | 数学ⅡB研究<br>(3)   |                     |                     |               |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          |        | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 古典探究<br>(3) | 国語研究<br>(2)          | 世界史探究<br>日本史探究<br>政治経済<br>(4) | 世界史特講<br>日本史特講<br>政治経済特講<br>(3) | 体育<br>(2) | 保健<br>(1)   | 英語コミュニケーションⅢ<br>(5) |                     | 論理・表現Ⅲ<br>(3)       | 数学ⅠA研究<br>(2)   |                     |                     |               |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | S選抜理系  | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 数学Ⅲ・数学ⅡB研究<br>(5)    |             | 数学C<br>数学ⅠA研究<br>(2) | 物理<br>化学研究<br>生物<br>(4)       | 物理研究<br>化学<br>生物研究<br>(4)       | 体育<br>(2) | 保健<br>(1)   | 英語コミュニケーションⅢ<br>(5) |                     | 論理・表現Ⅲ<br>(3)       |                 |                     |                     |               |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | SS選抜文系 | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 論理国語<br>(3)          | 古典探究<br>(3) | 国語研究<br>(2)          | 世界史探究<br>日本史探究<br>政治経済<br>(4) | 世界史特講<br>日本史特講<br>政治経済特講<br>(3) | 体育<br>(2) | 保健<br>(1)   | 英語コミュニケーションⅢ<br>(5) |                     | 論理・表現Ⅲ<br>(3)       | 数学ⅠAⅡB研究<br>(4) |                     |                     |               |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|          | SS選抜理系 | 聖書<br>(1) | HR<br>(1) | 数学Ⅲ・数学ⅡB研究<br>(5)    |             | 数学C<br>数学ⅠA研究<br>(2) | 物理<br>化学研究<br>生物<br>(4)       | 物理研究<br>化学<br>生物研究<br>(4)       | 体育<br>(2) | 保健<br>(1)   | 英語コミュニケーションⅢ<br>(5) |                     | 論理・表現Ⅲ<br>(3)       | 国語研究<br>(2)     | 社会特講<br>(2)         |                     |               |             |             |                    |             |            |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |



※ は自由選択。



※ は自由選択。



## 学習指導

### 学習意欲を高め学力の伸長を図るためのサポート



#### 土曜授業／土曜講習

S選抜コース、A進学コースともに、1・2年次の土曜日は午前中3時間の平常授業です。授業としての学習時間をしっかり確保することで、土台となる学力の定着を図りつつ、自分の課題を見つけられるよう促しています。3年次には、土曜日に講習を実施し、各自の希望進路に合わせた講座を主体的に選択します。そうすることで、受験に向けて着実に学力を身につけられるようにします。S選抜コースでは、国公立大学をはじめ、難関私立大学などのより高い目標に応えるための講習等があります。

#### 学習室の活用

自ら主体的に学ぶ部屋として学習室、チューターや友人とともに、高め合いながら学ぶチューターズルーム、調べ学習を中心に学習できる部屋として図書室を位置付け、学習方法の質的差異に対応した学習支援体制を構築しています。学習室は、早朝、昼休みと放課後（～18:45）にも利用できます。また長期休業中や土曜日にも原則として、9:00～16:00まで、開放しています。毎日多くの生徒が自主的に利用しています。



#### 入試直前講習

1月の共通テスト後、2月からの私大入試に向けて、最後の追い込み、受験への最終確認として、テストゼミ形式で直前講習を実施します。生徒たちの取り組みは真剣そのもので、志望校に応じて、早慶上理、GMARCH、日東駒専等レベル別に開講されます。



#### 学習合宿〔S選抜コース〕

S選抜コース1・2年生を対象に、毎年夏休み後半の3泊4日、校外で学習合宿を実施します。まさに4日間、勉強を通して自分を見つめる毎日となります。初日のオープニングテストから始まり、最終日の完成テストで4日間の学習成果が実感できるように計画されたプログラムになっています。環境を変えることで、気持ちも新たになり、長時間授業が続くにもかかわらず、お互いを意識しながら学習することは、まさに苦楽をともにする貴重な体験となるでしょう。そこで得られる充実感・達成感は、その後の高校生活における確かな基礎となっています。



#### チューター制度

通常の授業を大切にしてもらいたい、授業の理解度を深め、学力向上を実感してもらいたいという思いから、チューター制度を導入しています。本校の卒業生をチューターとして迎え、授業内容についての質問対応だけでなく、高校生活全般について現役生のサポートに取り組んでいます。卒業生の経験は、現役生にとってなにより生きたアドバイスとなるでしょう。チューターズルームは、卒業生と生徒、教員と生徒、そして生徒と生徒が、学習活動を通じて自分の学力を向上させる絶好の場となります。自己の目標を見つめ、学習意欲を高めるとともに、様々な情報を自分に活用できるようサポート体制を充実させています。

## ICT教育 *Information and Communication Technology*

#### ICT機器を活用した授業

生徒全員がいつでも接続できるWi-Fi、電子黒板機能付き大型プロジェクター/スクリーンおよび生徒・教員のタブレットをワイヤレス接続して、授業やクラブ活動で活用できる機器など、必要な設備が全教室に完備。ICT機器を活用して、効率よく、より深く、わかりやすい授業、対話型AIの上手な活用も視野に入れて、主体的な学びにつなげています。タブレットの活用によりデジタル化され、それぞれの生徒の学習到達度に応じて学びを最適化し、一人ひとりの能力を伸ばしていくことが可能となります。



#### Google Workspace for Educationの積極的利用

一人ひとりの理解状況や能力・適性に合わせた個別最適化された学びに、Google Workspace for Educationの多くの機能を利用します。入学時、全員にGoogleアカウントを配布し、Google Classroomから課題の配信・提出・添削や連絡事項、Google Meetでのオンライン面談など、誰一人取り残されることがないように工夫しています。さらに生徒・保護者に向けて、ポータルサイトを公開。クラウドを通じて学校と生徒たち、保護者がペーパーレスで情報を共有しています。

#### BYOD (Bring Your Own Device)端末

自ら所有している一人一台の端末であるからこそ、愛着をもって自分らしく活用できます。また、学習の基盤となる情報活用能力を伸ばすことが大切であり、過度に規制するのではなく自分で考えて、正しく判断できる生徒の育成が重要です。学校では端末を文房具のように活用。またGoogleの共同編集機能を通して、生徒たちの多様な個性を生かしながら、思考の可視化、協働学習につなげます。家庭へはタブレット端末を持ち帰り、「教室での学習」と「家庭学習」とをシームレスに展開。いつでもどこでも学びの場となります。

#### プログラミング/ロイロノートの活用

「ロイロノート・スクール」を全学年で導入しています。授業では教師と生徒との間で、課題等を双方向にやり取りし、生徒の取り組みの様子や思考を可視化しながらの指導につなげています。また情報1の授業では、大学入試共通テストに向けて、プログラミング言語Pythonを学習・実習しています。また、2024年度からは毎週1回放課後の時間を利用して、プログラミング講座を実施しています。





## 進路指導

一人ひとりに寄り添うきめ細やかな指導

### 2025年 大学合格実績

国公立に 34 名、早慶上理 ICU に 33 名、GMARCH には 185 名が合格！

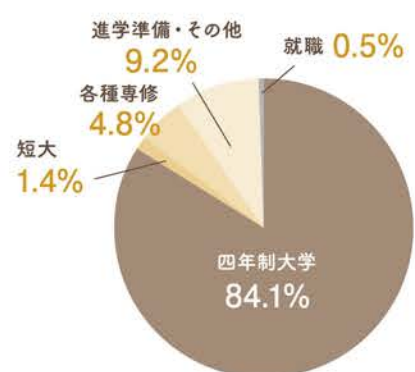
| 国公立大学       | 合格者数 | 進学者数 |
|-------------|------|------|
| 宇都宮大学       | 1    | 1    |
| 帯広畜産大学      | 1    | 1    |
| 岐阜大学        | 1    | 1    |
| 静岡大学        | 1    | 1    |
| 筑波大学        | 1    | 1    |
| 東京海洋大学      | 3    | 3    |
| 東京芸術大学      | 1    | 1    |
| 鳥取大学        | 1    | 1    |
| 名古屋大学       | 1    | 1    |
| 一橋大学        | 1    | 1    |
| 北海道大学       | 1    | 1    |
| 室蘭工業大学      | 1    | 1    |
| 山口大学        | 1    | 1    |
| 山梨大学        | 1    | 1    |
| 横浜国立大学      | 3    | 3    |
| 電気通信大学      | 1    | 1    |
| 防衛大学校       | 1    | 1    |
| 神奈川県立保健福祉大学 | 2    | 2    |
| 川崎市立看護大学    | 1    | 1    |
| 高崎経済大学      | 1    | 1    |
| 東京都立大学      | 3    | 3    |
| 横浜市立大学      | 6    | 6    |
| 合 計         | 34   | 34   |

| 私立大学       | 合格者数 | 進学者数 |
|------------|------|------|
| 青山学院大学     | 38   | 23   |
| 神奈川大学      | 74   | 27   |
| 関西大学       | 1    | 1    |
| 関西学院大学     | 1    | 1    |
| 学習院大学      | 10   | 2    |
| 北里大学(医を含む) | 16   | 9    |
| 共立女子大学     | 5    | 3    |
| 慶應義塾大学     | 7    | 3    |
| 国学院大学      | 26   | 10   |
| 国際基督教大学    | 1    | 1    |
| 駒澤大学       | 23   | 4    |
| 芝浦工業大学     | 31   | 8    |
| 昭和女子大学     | 10   | 5    |
| 昭和薬科大学     | 6    | 4    |
| 上智大学       | 6    | 5    |
| 成蹊大学       | 10   | 7    |
| 成城大学       | 8    | 4    |
| 専修大学       | 47   | 11   |
| 玉川大学       | 15   | 7    |
| 中央大学       | 27   | 3    |
| 津田塾大学      | 1    | 1    |
| 東海大学(医を含む) | 54   | 14   |
| 東京女子大学     | 1    | 1    |
| 東京電機大学     | 18   | 2    |
| 東京都市大学     | 25   | 8    |
| 東京農業大学     | 14   | 6    |
| 東京薬科大学     | 2    | 0    |
| 東京理科大学     | 14   | 5    |

| 私立大学         | 合格者数 | 進学者数 |
|--------------|------|------|
| 東邦大学         | 3    | 1    |
| 東洋大学         | 40   | 12   |
| 同志社大学        | 4    | 4    |
| 日本大学         | 64   | 28   |
| 日本女子大学       | 5    | 1    |
| 法政大学         | 45   | 14   |
| 星薬科大学        | 1    | 1    |
| 武蔵大学         | 2    | 1    |
| 明治大学         | 34   | 16   |
| 明治学院大学       | 46   | 22   |
| 立教大学         | 31   | 3    |
| 立命館大学        | 1    | 1    |
| 立命館アジア太平洋大学  | 4    | 3    |
| 早稲田大学        | 5    | 2    |
| その他 4年制大学・短大 | 358  | 173  |
| 合 計          | 1134 | 457  |

[既卒者を含む]

### 進路先内訳



[卒業生559名]

## 3年後を見据えた進路・学習プログラム Learning Program

### 高校1年

#### 希望進路に向けてスタート

高校1年生ではスタディサポートなどを活用して、二者・三者面談を適宜実施し、一人ひとりに向き合いながら、生活・学習両面において、丁寧に指導していきます。その上で、文系・理系コースの選択を、自分のやりたいことや適性を考えながら決定していきます。

#### 進路ガイダンス

- 年間指導計画と3年間の見通し
- 学習・生活の基本

### 高校2年

#### 受験体制の確立

高校2年生では文系・理系コースに分かれ、進路ガイダンスやオープンキャンパス参加などを通じて、自分の将来をイメージしながら、目標とする進学先を検討します。同時に、受験科目を意識して実力を養成し、受験に向けての学習態勢を整えます。

#### 進路ガイダンス

- 大学入試の仕組み
- 受験に向けての組立て

### 高校3年

#### 進路実現のための学力完成

高校3年生では受験までの綿密な学習計画を立て、受験科目の実力を合格可能なレベルまで高めます。志望校を決定し、自分に合った入試にむけてのプランを、三者面談を通して確定していきます。入試方法が決定したら、万全な態勢で受験に臨めるようサポートしていきます。

#### 進路ガイダンス

- 推薦・一般受験について
- 大学入学共通テスト利用

スタディサポート / 学力・学習状況リサーチ / 学習進路アンケート / 二者・三者面談

夏期休暇中の学習の指針 / 大学模擬授業 / 夏期講習

#### 進路シンポジウム

コース・科目選択ガイダンス

大学学部学科説明会

2年文理・科目選択決定

キャリアガイダンス

3年次選択科目ガイダンス

3年選択科目の決定

受験科目の決定

第一志望確認書

#### 進路講演会

土曜講座

総合型選抜(AO)・小論文・面接対策

冬期講習 / 入試直前特別講座

共通テストリサーチ

### 進路目標が明確になったターム留学

2024年度 S選抜コース卒業  
上智大学 外国語学部  
ポルトガル語学科  
田口 凜 (横浜市立森中学校出身)



私は高校1年次に「ニュージーランドターム留学」のプログラムに参加しました。参加前から英語は得意科目の一つでしたが、留学を終えるころには現地の生活の充実も手伝い、英語力を大きくのばして英検2級にも余裕をもって合格することができました。2年次には進路目標の実現に向けて英検準1級の取得にもチャレンジしました。はじめてのうちはなかなか合格することができませんでした。自分の英語学習における長所と短所を分析して準備を進めることで、3年次に合格を得るとともに、目標としていた CSE スコアにも到達することができました。その後も英語の学習に注力することで、大学入試においても英語を得点源とすることができたと感じています。また、プログラムへの参加を通じて、国際的な視野を持って学ぶことや働くことに興味を持ち、進路目標についても明確にすることができました。大学では、ポルトガル語やポルトガル語圏を中心に国際政治や経済、社会、文化について学んでおり、卒業後はグローバルな視点を生かすことのできる仕事に就きたいと考えています。

### 学習意欲の高い仲間たち

2024年度 SS選抜コース卒業  
筑波大学 総合学域群 第3類  
貞廣 宇保 (横浜市立東永谷中学校出身)



私が SS 選抜コースを選んだ理由は学習意欲を持った人たちの中に自分の身を置きたかったからです。国公立大学を志望する人は受験科目が多く、私立大学のみを受験するよりも多くの対策が求められます。その中で各科目の対策や受験情報を共有できる人が周りにいるのは心強かったと思います。しかし、SS 選抜コースにいるから大丈夫と思わないことも重要です。実際模擬試験での判定がスムーズに上がる、あるいは高止まりする人もいれば不安定なまま本番を迎える人もいます。大事なのは自分がやるかどうかです。塾や予備校に通って良い入試結果を得ている人もいますが、私は通わずに現役合格を果たすことができました。クラスメイトも国公立大学を目指して意識の高い人が多かったので、自分の学習する場として SS 選抜コースを選択してよかったと思っています。

### 手厚い受験サポート

2024年度 A 進学コース卒業 慶應義塾大学 文学部 濱野 紗衣 (横浜市立東永谷中学校出身)

私が横須賀学院で最も良かったと感じるのは、受験へのサポートがとても手厚いことです。職員室では担当外の先生方も気軽に質問に応じてくださり、放課後や休み時間にも温かく迎えてくれる雰囲気があります。担任の先生との面談では、進路や勉強のことはもちろん、学校生活をはじめさまざまな悩みに親身に相談に乗ってくださり、時に自分以上に真剣に考えてくださっていると感じることもありました。私は自己推薦型入試で受験しましたが、事前に志望理由書や自己推薦書の書類の作成、当日は小論文と英語の試験がありました。入試準備にあたり、先生方が熱心にサポートして下さり、どの先生も、私が理解できているかを丁寧に確認しながら、入試で求められる「自分で考える力」を伸ばす指導をしてくださいました。先生方の支えと丁寧な指導がなければ、私は合格できなかったと心の底から感じています。本気で応援して下さる先生方の存在が本当にうれしかったです。先生方のおかげで、横須賀学院では最高の高校生活を送ることができました。



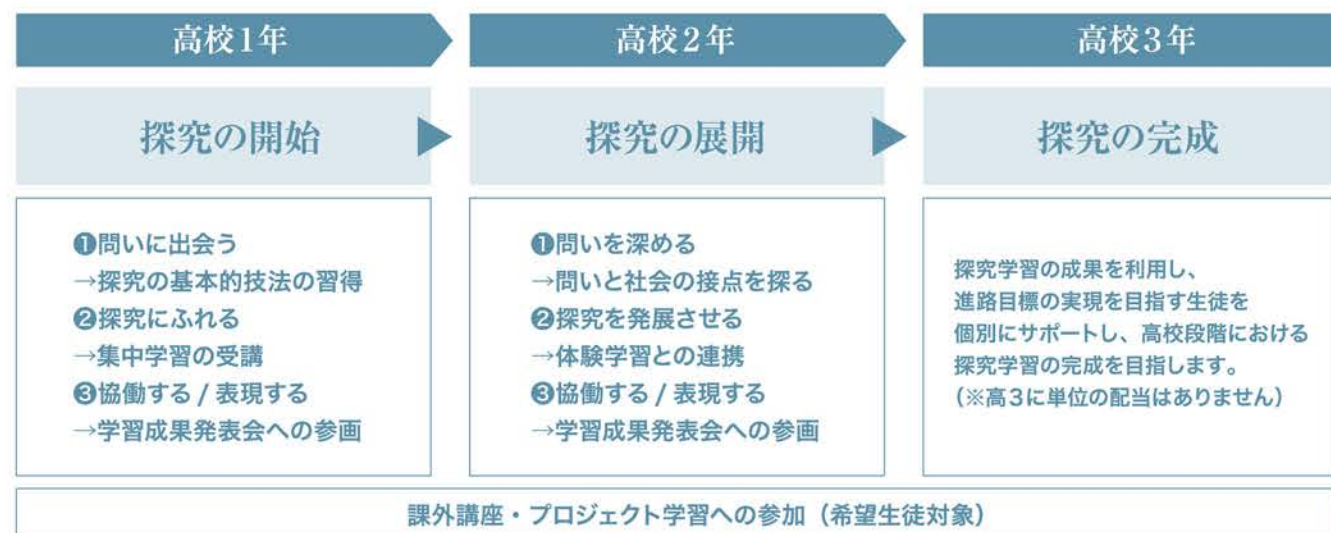


## 探究・高大連携

知性を善く用いるひと、学び続けるひとを育てる

## 総合的な探究の時間 *Inquiry Based Learning*

〈「総合的な探究の時間」指導のイメージ図〉



「総合的な探究の時間」では、生徒自身が学習の主体となり、自らの問いについて洞察を深めます。

生徒たちは1年次に「キリスト教的人間観の理解と探究基礎」、2年次に「平和と共生」を主題として学習活動に取り組みます。

指導にあたっては一人ひとりの生徒が自分自身の問いに出会う道にのり、伴走する姿勢を大切にしており、生徒たちには拙速な「結果」や「解決」、耳目を引くだけの一過性のパフォーマンスを求めるのではなく、生涯にわたって有効な問い抜く力/考え抜く力/協働する力を確立してもらいたいと願っています。

また、それぞれの学年末には校内で「学習成果発表会」を実施し、互いの探究学習の成果に耳を傾けあう機会を持つことも大切にしています。

本校では探究学習の実施・推進を通じて生徒の進路目標の実現を支援するに留まらず、進学・就職後もそれぞれの場所でいきいきと活躍することのできるひと、生涯にわたって学ぶことに前向きな、学び続けることのできるひと、知的な営みに対する信頼を持ち、他者と共に他者のために力を尽くすことのできるひとを育てることを目指しています。



## 高大連携 *High School-University Partnership and Co-Creation*

### 高大連携から高大共創へ

本校では、高大連携が一般化する以前から、大学の学びにふれること、生徒の学んでみたいという気持ちに応えることを目指して、各大学や団体と連携し様々なプログラムの企画・運営に取り組んできました。大学の出張授業が一般化し、高校生向けの様々な学習プログラムが乱立する中、本校では新たな展開として、生徒の実態に最適化した本校オリジナルのプログラムやコンテンツの開発、一つひとつのレクチャーやワークショップの内容の質的向上に取り組んでいます。高等教育の内にある既存の知を棚卸しするだけでなく、大学と高校の協働によって新たな知を創出することを目指したいと考えています。



### プロジェクト学習 (PBL) の推進

探究学習をさらに発展させることを希望する生徒を対象に、本校では中長期にわたるプロジェクト学習 (PBL) のプログラムの開発にも取り組んでいます。各大学/団体/地域と連携し、生徒たちが時間をかけて探究に取り組み、実社会とつながる学びを得ることを目指します。具体的には、横須賀の地域特性をふまえた地域医療・福祉やケアに関わるプログラム、ジェンダーやセクシュアリティと映像文化に関わるプログラム等の実施を予定しています。



### 青山学院大学との連携

本校は創立時より関係の深い青山学院大学と「教育連携協定」を締結しており、希望する生徒は協定校・系属校生徒のみを対象に開講される「学問入門講座」を受講することができます。現在は対面形式での講座実施がされており、生徒は同大青山キャンパス・相模原キャンパスを訪問し、実際の大学の雰囲気やふれながらプログラムの受講を行うことが可能となっています。加えて、本校では2025年度時点で7大学との間で「高大連携協定」を締結しており、各大学より教育実践の向上に向けた協力を得ることで、探究学習やキャリア教育をはじめ、日々の教育活動の一層の充実に努めています。

## Interview

### 身近な問いをきっかけに探究の「おもしろさ」にふれられた

私は「大阪人のおもしろさとは」という問いを立てて探究学習に取り組みました。両親が大阪府出身であったこと、日ごろから関西に帰省する機会も多いなか、関東地域と個人間のコミュニケーションやふるまいのちがいが気になっていたことをきっかけに、このちがいの詳細とちがいが生まれる背景について探究を行うことに決めました。実際の探究学習のプロセスでは、問いを元に自分なりに仮説を立て、学習成果発表会では家族も含めた関西出身の当事者へのインタビュー結果なども報告に交えて、プレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションでは、内容の充実はもちろんのこと、話し方でも「つかみ」や「オチ」を意識することで、評価を頂き、学校から優秀成果発表として表彰を受けることもできました。探究学習を通じて、自分自身の問いを深めることの興味深さにふれ、自分自身の考えたことに関して、自信をもって表現できるようになりました。これからも自分なりの探究学習に取り組み、自分自身の問いをさらに深めたいと考えています。

A 進学コース 高校2年 元田 凜子 (聖学院中学校出身)





## 国際交流

グローバル社会で必要なスキルの習得

### 国際交流プログラム *International Exchange Program*



#### 国際交流オーストラリア研修

高校2年生希望者（7月下旬～：10日間）

高校2年生の希望者が参加するオーストラリア研修は、2003年度より開始されました。夏休み期間の約10日間、現地の家庭にホームステイをしながら、マイアミ州立高校へ通います。研修には、英会話を学ぶ時間だけでなく、オーストラリア文化の体験や遠足なども含まれています。学校生活においては、「バディ」と呼ばれる現地の学生が、参加生徒の生活と学習のフォローをしてくれます。マイアミ州立高校とは友好親善協定を締結しており、マイアミ側もこれまでに3回、本校を訪れています。今後もお互いの交流をいっそう深めていきます。

### Interview

#### より学習意欲が高まったターム留学

海外の文化や、国際的にさまざまな人とかわる仕事に興味を持っています。日本を離れ、英語や異文化をより直接的に感じたいと思い、ニュージーランドターム留学に参加しました。海外には旅行でしか行ったことがなく、英語力にもあまり自信がなかったので、最初は不安と緊張でいっぱいでした。しかし、ホストファミリーの方が優しく迎え入れてくれたことで、次第に不安もほぐれ、留学先でも多くの友達を作ることができました。約3か月間の留学を経て、とっさに英語で話す力を身につけ、よく使う言い回しなどを学ぶことができ、より英語が好きになりました。さらに海外で学びたいという思いが強くなり、別の留学にも挑戦することを決めました。より実践的な英語力やコミュニケーション力を身につけ、異文化理解を深めていきたいです。

A 進学コース 高校2年 高松 澤（川崎市立大師中学校出身）



#### ニュージーランドターム留学

高校1年生希望者（1月中旬～3月下旬：約3か月）

このプログラムには、高校1年生の希望者が参加します。約3か月間、現地家庭にホームステイをしながら、現地の高校へ通います。ターム留学ではまとまった期間、異文化のなかで生活する経験を通じて、英語力の向上はもちろんのこと、異なった文化や価値観の尊重と相互理解の重要性を体験的に学習します。



#### セブ島集中英語研修

高校1・2年生希望者（春休み：2週間）

この研修には、高校1年生・2年生の希望者が参加します。約2週間、話す力の伸長を目標に、現地での英語学習に励みます。1日8コマのレッスンのうち、4コマが一对一のレッスンとして設定されており、参加生徒の習熟度に応じたきめ細やかな研修を実現します。期間中は学校付属の寮に滞在します。

#### Yokosuka Gakuin English Space

希望者（毎週月・水曜日）

本校ネイティブ教員2名を中心に、すべて英語で行われています。週に2回、放課後の時間にカフェテリアを利用しています。英会話はもちろんのこと、ゲームなどを通して楽しく英語でのコミュニケーションをすることができます。

#### Saying Yes to Y.E.S. s 選抜コース 高校2年 野岳 莉奈（横浜市立港南中学校出身）

The main reason I joined YES was to improve my English speaking skill. Eventually, I want to communicate with foreign people in the Australia study abroad program. When I first joined YES, I was very nervous because I was not good at speaking English. However, the native teachers of YES welcomed me warmly, and adjusted to my pace, so I could relax even if I was talking in English. Even when I make mistakes in grammar or pronunciation, they always make an effort to understand me, and give me some advice on how to speak English more fluently. After a few months, I was able to speak English with confidence, and I learned to enjoy it a lot. By continuously improving my English communication skill, I hope to learn more about foreign cultures.



#### オンライン英会話プログラム

高校1年生対象

本校のオンライン英会話プログラムは高校1年生全員を対象として行われています。監修者は青山学院大学教授である、David W. Reedy先生です。訓練を積んだ正社員のフィリピン人講師が、明るい雰囲気会で話をリードしてくれます。内容には本校の行事なども取り入れているオリジナルのプログラムですので、英語を話しやすい工夫に満ちています。年間30回、自分の好きな時間に取り組むことができ、さらに高校2・3年生の段階では、別のプログラムも用意されています。

### Check!

#### 海外大学進学協定校推薦制度（UPAS）を導入しました

本校は近畿日本ツーリストが運営するUPAS（University Pathway Admission Service）の加盟校となっています。この制度には、アメリカを中心とした欧米約100校が協定校として参加しており、各大学の設ける成績基準を満たすことで協定校への出願が可能となりました。中には、返済不要の奨学金が設定されている協定校もあります。

日本の事務局が願校選定のアドバイス、滞在先・航空券・保険の手配をはじめとした各種手続き、学生ビザの申請などもサポートします。

# 横須賀学院の 学校生活

## School Life

敷地内は小・中・高の校舎があり、とても明るく穏やかな雰囲気です。三笠公園に続くきれいなプロムナードが通学路になっており、生徒たちは快適な通学・学習環境の中で学習やクラブ活動に取り組んでいます。

**Point**  
冬服・夏服とも  
女子は  
スラックスを  
選択できます。

### 冬服



### 夏服



### ポロシャツ



## One Day 一日の流れ

### 登校



~8:25

通学路には緑豊かで水の流れるプロムナードがあります。気持ちがよい朝を迎えられる快適な通学環境です。

### 1校時目



8:30~9:20

登校後、すぐに1校時の授業が始まります。

### 礼拝・HR



9:25~9:45

1校時後に朝のHRと礼拝を行います。気持ちが落ち着き心地よく1日の始まりを迎えられます。

### 2~4校時目



9:50~12:40

落ち着いた雰囲気の中で、集中して午前の授業に取り組めます。

### 昼休み



12:40~13:25

教室で、カフェテリアで、思い思いに好きな場所で昼食をとります。

### 5~6校時目



13:25~15:15

コースや選択により、授業終了の時間が異なります。7校時終了は16:15となります。

### 放課後



16:00~

クラブ活動やチューターズルーム、学習室利用の場合19:00完全下校となります。

# 年間行事

## Events

### 4 新入生オリエンテーション

April

入学式の前に実施。新しい仲間、先生との出会いに、3年間への期待が膨らみます。



### 5 遠足

May

クラスの仲間との楽しいひととき。1年生は浅草、2年生はディズニーシー、3年生はソレイユの丘へ行きました。



### 6 花の日礼拝

June

皆で花を持ち寄り、礼拝を行います。病院をはじめ、各施設や日ごろお世話になっている方々にお届けします。



### 6 体育祭

June

高校生全員が参加する全校行事として、外部施設を利用して実施しています。手に汗握るシーンの連続に、大いに盛り上がります。



### 9 楠木祭 (文化祭)

September

メインとなる文化部をはじめ、クラスや学年でのアイデアあふれる発表でいっぱいです。小中高が一体となって当日は、多くの人でにぎわい活気にあふれます。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

- 新入生オリエンテーション
- 入学式
- 高校総合体育大会

- 遠足
- 吹奏楽部定期演奏会

- 花の日礼拝
- 体育祭
- キリスト教教育週間
- 創立記念日 (6月9日)
- 隣人愛献金

- 夏期講習

- 学習合宿 (S選抜コース)
- 国際交流 オーストラリア研修
- 楠木祭 (文化祭)

- 体験学習
- 進路講演会

- 収穫感謝礼拝
- クリスマスツリー点灯式
- 生徒会役員選挙

- クリスマス特別礼拝
- 隣人愛献金
- 燭火礼拝
- メサイア公演
- 冬期講習

- 直前講習・特別講座 (3年)
- ニュージーランドターム留学

- ダンス発表会 (2年女子)
- 卒業修養会

- 卒業式
- 春期講習
- セブ島集中英語研修

### 10 体験学習

October

海外 (グアム)・国内 (沖縄) 2コースからの選択制。平和学習と異文化体験をテーマに、マリンスポーツや学校交流等、さまざまな体験プログラムを実施します。



### 11 ツリー点灯式

November

正門脇のもみの木に明かりが灯ります。見る者の心を温かくしてくれる優しい光です。



### 12 クリスマス音楽会「メサイア」

December

聖歌隊がプロのオーケストラの演奏でヘンデルの『メサイア』を熱唱。よこすか芸術劇場にて開催。



### 2 ダンス発表会 (2年女子)

February

体育の授業の一環として続いている伝統行事。練習を積み重ねて、いざ本番。クラスの男子が応援にかけつけ会場は大きな盛り上がり。



### 2 卒業記念礼拝・修養会

February

3年間の高校生活を振り返り、自分が学院で歩んできた道のりを確認する場。懐かしいスライドの数々、仲間のスピーチに触れ、思い出いっぱいの3年が熱くよみがえります。



# クラブ活動 運動部 Sports Clubs



## 野球部

最高峰「甲子園」に本気で憧れ、目標とし、共に活動する仲間、一生かけがえのない友人となり、生涯の支えとなります。野球を通じて、仲間と共に、自己と向き合い、高めていくことで、高校生である今しかできない充実した学校生活を共に過ごしませんか？

活動日 月水木金土日



## 柔道部

全国大会優勝が目標です。関東大会優勝・全国大会入賞者多数。世界大会・国際大会日本代表選手も輩出しています。「世界」を目指す卒業生たちに追いつけ追い越せと毎日頑張っています。

活動日 月火水木金土（日）※日曜日活動の場合、月曜日休み



## 空手道部

日本発祥の武道である「空手道」は、身体面・精神面ともに鍛えられ、礼儀作法も学ぶことができます。県大会優勝、関東大会・全国大会で上位入賞を目指そう！

活動日 月火木金土



## 剣道部

高校から始めた初心者の部員もありますが、その多くが初段・二段を取得するまでに成長できます。

活動日 月火木金 ※休日に練習試合あり



## バスケットボール部

男女共に、目標を掲げて技術的にも精神的にも成長できるよう日々練習に励んでいます。

活動日 火木金土または日



## 卓球部

経験者と未経験者がともに切磋琢磨できる環境です。県大会の上位進出を目指し、チームとして工夫と努力を重ねながら練習に取り組んでいます。

活動日 月火木（金）土 ※金曜日は自主練習日



## サッカー部

サッカーを通じて、本気で語り合える仲間やお互いに高め合えるライバルを作り、目標達成のために日々努力をしています。人間としての成長を目指し、競技に熱中する3年間を一緒に過ごしましょう。

活動日 火水木金土日



## 器械体操部

体操経験者と高校から体操を始めた初心者とが一緒にお互いに教えあいながら練習しています。それぞれの目標に向かって日々楽しく練習しています。

活動日 月水金土



## バドミントン部

関東大会・インターハイ出場を目標に、厳しいながらも楽しく練習に励んでいます。

活動日 月火水木土（日）



## バレーボール部

部訓「練達は希望を生む」の下、文武兼備の精神で頑張っている部活です。男女共に県大会出場を目標に、日々練習に励んでいます。

活動日 火水木金土（日）



## チアダンス部

チアダンス部「Glitters」です。周りを笑顔にし、キラキラ輝かせるために、明るく楽しく活動しています。定期発表会や文化祭、野球部などの試合応援はもちろん、大会にも参加し、常にベストパフォーマンスができるよう日々練習に励んでいます。

活動日 火水木土



## アメリカンフットボール部

神奈川県内にアメフト部がある学校は17校しかありません。ライスボウルに出場し、日本一になった卒業生や19歳以下の日本代表に選ばれ、ワールドカップに出場した卒業生がいます。

活動日 月火木金土



## 陸上競技部

インターハイの表彰台を目標とする選手から県大会を目標とする選手まで、幅広い層の選手が集まって活動しています。

活動日 月火水木金土



## 硬式テニス部

「横須賀から全国へ」をスローガンに、情熱と工夫で、時間と環境の差を超える結果を出そうと日々奮闘しています。テニスは人格を鍛え、性別や年齢などさまざまな違いを越えて人と交流できる素晴らしいスポーツです。一緒に挑戦しましょう。

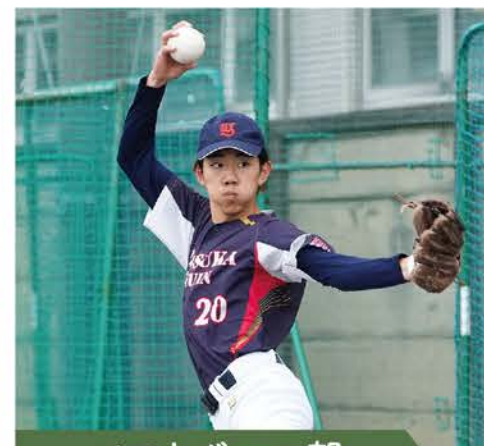
活動日 月火木金土（日）



## ソフトテニス部

「自立した行動」を大切にしています。日々の練習は生徒が主体となり、仲間と支え合いながら運営しています。毎年初心者の入部もあり、基礎から丁寧に指導しているため、経験の有無にかかわらず安心して参加できます。

活動日 男子：月水木（金）土 女子：火水木（金）土



## ソフトボール部

県内で常にベスト4以上の成績を残し、神奈川県選抜選手を多数輩出しています。県大会優勝・インターハイ・関東大会出場を目指して特有のスピード感を体感しましょう！

活動日 月火木金土（日）



## クラブ活動 文化部 Culture Clubs



### 華道部

お花の先生（小原流）にご指導いただき、毎週季節の花を生けています。希望者はお免許も取得できます。

活動日 木



### 茶道部

日本の伝統文化に触れ、お稽古を通してその神髄を会得します。お稽古を3年間続けることによって、卒業前に「お許し」をもらいます。お点前だけでなく、礼儀作法も学びます。

活動日 月火水



### 書道部

部員の中には長く書道を経験している人も、全くの初心者もあります。穏やかでアットホームな雰囲気の中で書道を楽しみ、文化祭で作品の展示を行います。兼部も可能です。

活動日 木金



### 吹奏楽部

定期演奏会や夏のコンクールをはじめ、他にも文化祭や地域の演奏会など、充実した演奏活動を行っています。「あたたかな音楽」を目指して、仲間の役に立てる自分になれるように、日々練習に励んでいます。

活動日 月火木金土



### 将棋部

主体性を大切に、対局を中心とした活動をそれぞれが自由に行っています。高校生になって初めて将棋に触れる部員も多く、個々の目標に向かって努力しています。

活動日 月火



### 軽音楽部

高校に入ってから楽器を始めた部員も多く、好きな楽器を選び、バンドを組んでステージでの発表を目標に取り組んでいます。文化祭では野外ステージでの演奏も。

活動日 月火水木金



### 理科学部

部員一人ひとりがやってみたい実験を考え、学会発表などを目指し、研究を行っています。チームで研究を行っている部員たちもいます。

活動日 火木土



### 美術部

美術室には代々の部員が制作した作品が飾られています。ラフなスケッチから水彩画、油絵まで様々で、ちょっとしたアートギャラリーのようです。

活動日 火木



### 歴史研究部

教科書とは違う見方の歴史、自分とは違う視野の意見と触れ合い、切磋琢磨することができます。季節毎に校外へ飛び出し、美術館や博物館見学、フィールドワークを実施します。

活動日 火 ※部員の予定により変更あり



### 料理研究部

木、金のうち、自分の都合の良い日を1日選んで活動しています。決められた時間内での活動なので勉強との両立も可能です。

活動日 木金



### イングリッシュクラブ

生の英語に毎回の活動を通して触れることができます。授業では聞けないこともここでは聞けるといのがこのクラブの魅力です。

活動日 木



### ボランティア部

主に海岸清掃や募金活動を行っています。ボランティア活動を通して、環境問題や国際協力など、私たちを取り巻く環境について知ることができます。他校や地域の方々との交流を持つ活動もあります。

活動日 長期休暇や祝日等不定期開催



### 写真委員会

中学校写真部と合同で活動し、文化祭での展示発表を目標に頑張っています。デジタルカメラで撮影した写真をプリントし、パネルにして展示します。夏休みは撮影会を実施しています。

活動日 月金



### 放送委員会

朝の礼拝や昼のお呼び出し、学校行事の放送のお仕事の他、ラジオ番組やビデオクリップ、音声ドラマ制作などを放課後の活動としてやっています。

活動日 朝・昼は毎日（当番制）、放課後は適宜



### 聖歌隊

毎朝の放送礼拝での賛美歌リード、12月「メサイア公演」。メサイアの練習は6月からスタートし、夏に集中して音取りを完成させます。他にも近隣教会での特別賛美を行うことがあります。

活動日 月木金 ※10月以降は水曜日もあり



### キリスト教青年会 (High Y)

礼拝・キリスト教行事のサポート、隣人愛献金やお花、お米の持ち寄りの呼び掛け、近隣施設への奉仕活動等を行っています。

活動日 金・昼休み 放課後：適宜 ※定例会毎週金曜日・その他諸行事



# 施設・環境

## Facility & Surroundings

横須賀学院には、一人ひとりが個性を活かして輝くことができる、活用しやすい施設が充実しています。  
海の見渡せる緑豊かなこのキャンパスで、きっと自分の居場所を見つけることができます。



**A 正門とチャペル外観**

2010年に竣工したチャペル。特にクリスマスの時期にはツリーが点灯し、キリスト教の雰囲気包まれます。



**C 1号館**

おもに高等学校のホームルーム教室と、音楽室や理科室などの特別教室が置かれています。中庭の大きなクスノキの前に、「敬神愛人」の陶板碑があります。



**F 体育館外観と2号館**

緑に囲まれた体育館は4階建て。2号館の2・3階は文化部の部室としても利用しています。



**G Aグラウンド**

体育の授業が行われるメインのグラウンド。放課後は、陸上競技部・ソフトボール部が汗を流しています。隣接してテニスコートがあります。



**A 大チャペル**

大小のチャペルがあり、学年ごとの礼拝や入学式・卒業式などの式典、クリスマスをはじめ様々な宗教行事に使われています。創立70周年記念事業として大チャペルへパイプオルガンの設置が完了しました。



**B 小チャペル**



**D 理科室**

化学・物理・生物それぞれの実験室があります。基本的な設備については大学の基礎課程で使用するレベルのものを意識して整備しています。



**E 図書館**

司書教諭2名が常駐し、34,000冊の蔵書を備えています。また生徒利用可能なノートPCを常備しており、調べ学習やアクティブラーニングなどの授業支援を行っています。



**F アリーナ**

3階のアリーナはバスケットボールコート2面がとれる広さです。1階は柔道場と空手道部、剣道部が使用する小ホール（松尾ホール）、2階は運動部の部室があります。アリーナには冷暖房設備が設置されています。



**F 柔道場**



**H Bグラウンド**

体育の授業のほか、放課後には野球部・サッカー部・アメリカンフットボール部がローテーションで使われます。



**I Cグラウンド**

小学校専用グラウンドですが、放課後はクラブの練習場所としても使われます。



**J PCルーム**

48台のPCを設置し、情報の授業で使用されています。



**K カウンセリングルーム**

カウンセラー3名体制で、生徒・保護者の相談に丁寧に対応しています。



**L テニスコート**

体育の授業のほか、放課後には硬式テニス部・ソフトテニス部（中高）がローテーションで使われます。



**M カフェテリア**

70周年記念事業として建設をしていた「学院カフェテリア」が完成し、オープンいたしました。主に食堂として使用しますが、食堂利用時間以外は生徒が自由に談話・自習などに使えるよう開放されます。また、プロジェクタも設置されており、プレゼンテーションなどもできるようになっています。



**N 2号館**

1階の旧食堂が「くすの木ホール」としてリニューアル。軽音楽部でのステージ練習だけでなく、雨天時のトレーニング場所などとしても活用されています。



**O ホームルーム教室**

横幅が広く、明るく開放的な教室です。ベランダに出れば、海の方角に房総半島を望む教室もあります。冷暖房完備の快適な学習空間です。



Campus Map





## キリスト教を礎にした 建学の精神

キリスト教を礎にした建学の精神が、  
横須賀学院の人格教育の大きな土台となっています。  
聖書のことばや奨励を通じて、広がりのある自由な  
精神を育てていくことに力を注いでいます。  
卒業生が「ふとした時にキリスト教の教えが心に  
生きている」というように、  
その教えは人生の確かな道しるべとなっています。

## ミッションステートメント

横須賀学院は  
キリスト教の信仰に基づく教育によって  
神の前に誠実に生き  
真理を追い求め  
愛と奉仕の精神をもって  
社会に 世界に対して  
自らの使命を果たす  
人間の育成を目指します

## History 沿革

- 1950年 ● 青山学院第二高等部を引き継ぎ、横須賀学院小学校・中学校・高等学校開校
- 1965年 ● クリスマス音楽会「メサイア」公演開始
- 1978年 ● 中学校・高等学校校舎（1号館）落成
- 1979年 ● 旧校舎跡地を中・高グラウンドとして完成
- 1985年 ● チャペル改修
- 1989年 ● 創立40周年記念事業として小学校校舎落成
- 1996年 ● 制服改定
- 1998年 ● 1号館空調設備完成
- 2000年 ● 創立50周年記念式典挙行  
1号館北棟にPC教室・MM教室完成
- 2002年 ● 選抜クラス設置、食堂「くすの木」開店
- 2003年 ● 国際交流プログラム（オーストラリア研修）開始
- 2006年 ● 3号館（中学棟）落成
- 2010年 ● 創立60周年記念事業、チャペル棟落成
- 2014年 ● 基本精神をより具体的に実践するための宣言として  
ミッションステートメントを制定
- 2020年 ● 創立70周年  
カフェテリア落成
- 2022年 ● パイプオルガン完成
- 2023年 ● 体育館3階アリーナに冷暖房設備設置
- 2024年 ● 川名 稔、第八代院長に就任  
天野海走、中学校・高等学校 校長に就任

## 高等学校データ Data

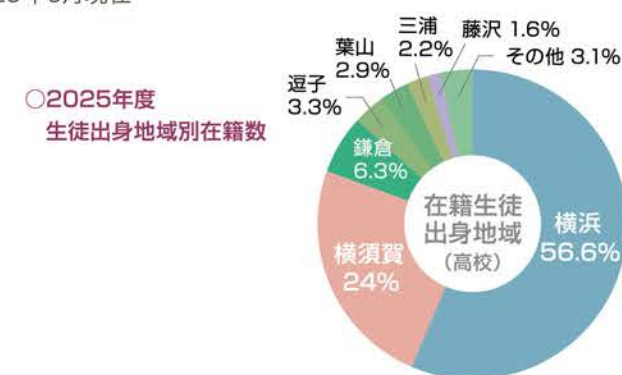
### ○2025年度 生徒在籍数

|    | 男子  | 女子  | 計    |
|----|-----|-----|------|
| 1年 | 226 | 274 | 500  |
| 2年 | 234 | 268 | 502  |
| 3年 | 190 | 243 | 433  |
| 計  | 650 | 785 | 1435 |

### ○2025年度 クラス数

|    | SS選抜 | S選抜 | A進学 | G一貫 | 計  |
|----|------|-----|-----|-----|----|
| 1年 |      | 4   | 6   | 2   | 12 |
| 2年 |      | 5   | 7   | 3   | 15 |
| 3年 | 1    | 4   | 5   | 3   | 13 |
| 計  | 1    | 13  | 18  | 8   | 40 |

2025年6月現在



| 地域\学年    | 1年  | 2年  | 3年  | 計    |
|----------|-----|-----|-----|------|
| 横須賀市     | 11  | 7   | 4   | 22   |
| 追浜 地区    | 8   | 9   | 1   | 18   |
| 田浦 地区    | 4   | 3   | 3   | 10   |
| 遠見 地区    | 21  | 16  | 20  | 57   |
| 衣笠 地区    | 19  | 18  | 16  | 53   |
| 大津 地区    | 15  | 16  | 12  | 43   |
| 浦賀 地区    | 11  | 7   | 14  | 32   |
| 久里浜 地区   | 18  | 22  | 14  | 54   |
| 北下浦 地区   | 13  | 8   | 8   | 29   |
| 西部 地区    | 9   | 11  | 6   | 26   |
| 横浜市      | 129 | 117 | 98  | 344  |
| 鶴見 区     | 8   | 7   | 1   | 16   |
| 神奈川 区    | 7   | 16  | 18  | 41   |
| 西 区      | 10  | 12  | 5   | 27   |
| 中 区      | 7   | 18  | 12  | 37   |
| 南 区      | 28  | 28  | 27  | 83   |
| 港南 区     | 41  | 47  | 45  | 133  |
| 保土ヶ谷 区   | 12  | 19  | 6   | 37   |
| 旭 区      | 2   | 1   | 5   | 8    |
| 磯子 区     | 39  | 34  | 28  | 101  |
| 金沢 区     | 65  | 59  | 57  | 181  |
| 港北 区     | 1   | 2   | 1   | 4    |
| 緑 区      | 0   | 1   | 0   | 1    |
| 青葉 区     | 2   | 0   | 0   | 2    |
| 都筑 区     | 2   | 1   | 1   | 4    |
| 戸塚 区     | 20  | 25  | 30  | 75   |
| 栄 区      | 18  | 21  | 8   | 47   |
| 泉 区      | 7   | 3   | 4   | 14   |
| 瀬谷 区     | 1   | 0   | 0   | 1    |
| 横須賀・横浜以外 | 270 | 294 | 248 | 812  |
| 三浦 市     | 6   | 11  | 14  | 31   |
| 逗子 市     | 14  | 18  | 15  | 47   |
| 鎌倉 市     | 36  | 29  | 26  | 91   |
| 葉山 町     | 19  | 12  | 10  | 41   |
| 藤沢 市     | 6   | 4   | 13  | 23   |
| 茅ヶ崎 市    | 3   | 2   | 1   | 6    |
| 相模原 市    | 0   | 0   | 1   | 1    |
| 川崎 市     | 7   | 9   | 5   | 21   |
| その他県内    | 6   | 2   | 2   | 10   |
| 東京都      | 3   | 2   | 0   | 5    |
| その他県外    | 1   | 2   | 0   | 3    |
| 合計       | 500 | 502 | 433 | 1435 |

## 通学ルートマップ Map

横須賀学院高等学校の

始業時刻は8時25分です。

この時間に間に合うための

おおよその時刻を、

最寄りの駅から表しています。

2025年6月現在

